

YOKA GOURMET



地元ブランド肉の
オリジナル料理を

ロイヤルホスト 熊本空港店

そらよかダイニング Tel/096-233-1121 Open/11:00~20:30(LO 20:00) イートインのみ



▲「モンヴェールポークの
ロースカツカレー」
1,848円(税込)
ジューシーなカツと
大人気のカレーとの
相性は最高!



◀熊本の大地で育て
られた地鶏を使った
「天草大王の炙り親子丼」
1,780円(税込)



◀ロイヤルホスト
熊本空港店
店長の宮坂亮さん

皆様のご来店を
心よりお待ちしております

Hospitality Restaurant
Royal Host

子どもから大人まで楽しめる 全国展開のホスピタリティ・レストラン

「地域に愛されるNo.1ホスピタリティ・レストラン」を目指し、ハンバーグやオムライスなどの定番の洋食はもちろん、地元の食材を使ってロイヤルホストらしく紹介するメニューやドリンクバー、サンデーなどのデザートをご用意。熊本空港店限定のメニューもあり、自然豊かな水俣の山で育てられたブランド豚「モンヴェールポーク」のカツカレーやステーキ、地鶏「天草大王」の親子丼、ちくわサラダ、からしレンコンなど8品を楽しめます。選び抜かれた食材と「ロイホ」のこだわりが織りなす、ここだけの味わいは格別です。

11月にかけて続々オープン!

日本初出店

迷客夏 Milksha ft. 一流二事 1624

(ミルクシャ フィーチャリング イチリュウニジ)

手作り・無添加の白タピオカが人気のドリンクスタンド「Milksha」と、素椒麺(スウジャオメン)というピリ辛の台湾まぜそばが売りのヌードルバー「一流二事」。台湾発2店の複合ショップが、本場の味を提供します。



空港3店目

菅乃屋

熊本の馬刺し・馬肉料理の名店「菅乃屋」。空港3店舗目は、熊本で愛される郷土食・馬刺しをはじめ、火を通しても馬肉のうまみを堪能できる、馬焼き料理がメインとなります。馬焼御膳や馬ホルモン味噌煮込み定食をどうぞ。



- JR熊本駅から車で約60分
- 九州自動車道 益城熊本空港インターチェンジから車で約15分
- サクラマチクマモトから空港リムジンバスで約50分

空港駐車場は週末にかけて混みますので、
空港リムジンバスなどの公共交通機関をご利用ください。



交通アクセスに関する情報▶



イベントカレンダー

2024.Nov.-2025.Jan.

11月	1-15日	菊人形・菊まつり(菊池市)
	9日	日本一の石段 アタック・ザ・日本一(美里町)
	22-23日	八代妙見祭(八代市)
11月末~1月中旬(予定)	23日	玉名大俵まつり(玉名市)
		Amakusa Romantic Fantasy(天草市)
1月	1日	熊本城迎春行事(熊本市)
	19日	的ばかい(破魔弓祭)(長洲町)

※天候等諸事情により変更または中止になる可能性があります



阿蘇くまもと空港
公式Instagram

そらよか October. 2024 [vol.3] 発行/熊本国際空港株式会社(熊本県上益城郡益城町大字小谷1802-2)

KKIAC vision/訪れる人も、働く人も、笑顔になれる、世界でいちばん居心地のいい空港になる



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

Aso Kumamoto Airport News Letter

vol.3

soarayoka

そらよか

2024.10
AUTUMN

English



简体中文



繁體中文



한국어



そらよかエリア OPEN

YOKA GOURMET「ロイヤルホスト」

「迷客夏 Milksha ft.一流二事 1624」

「菅乃屋」



「Sorayoka(そらよか)」は、阿蘇くまもと空港(熊本県益城町)の広報誌です。空港のイメージ「そら」と、熊本の方言で「良い」を表す「よか」を組み合わせた名称で、「それいいね!」という意味も込められています。英語版、中国語版(簡体字・繁体字)、韓国語版はQRコードからご覧いただけます。



©2010 熊本県くまモンK100124

地域にひらかれた そらよかエリア | 10月26日 OPEN!

「訪れる全ての人を楽しめる空港」の実現に向け、この秋開業した「そらよかエリア」。旅客ターミナルビル東側のダイニング、パーク、ビジターセンターからなり、飛行機に乗らない方も自由に利用できます。週末を中心にイベントも開催予定で、幅広い世代の交流や地域のにぎわい創出を図っていきます。

新エリアでは飛行機を間近で感じながら食事をするもよし、芝生広場で遊ぶもよし。旅行以外でも空港を訪れ、楽しい時間を過ごしてみませんか。

今後の展開が見逃せない!

そらよかダイニング & そらよかビジターセンター

テナント順次オープン!



そらよかダイニング

「そらよかダイニング」では先行してオープンした「ポーたま」「格之進ハンバーグ」「ロイヤルホスト」に続き、「菅乃屋」「迷客夏 Milksha ft. 一流二事 1624」が11月にかけて順次開業。飲食店エリアの充実で、テイクアウトやイートインなど一人一人のニーズに合った選択が可能に。



そらよかビジターセンター

空港からの新たな旅の出発拠点として位置付ける「そらよかビジターセンター」では、SDGsを実践的に学べる「くまもとSDGsミライパーク」、スポーツ自転車のレンタルショップ、アウトドアカー＆ギア(道具)のレンタル・販売ショップなどが12月にかけて段階的にオープン予定。熊本や九州の探究学習活動や自然を満喫する旅を提案します。

「そらよかビジターセンター」については次号以降で詳しく紹介します!

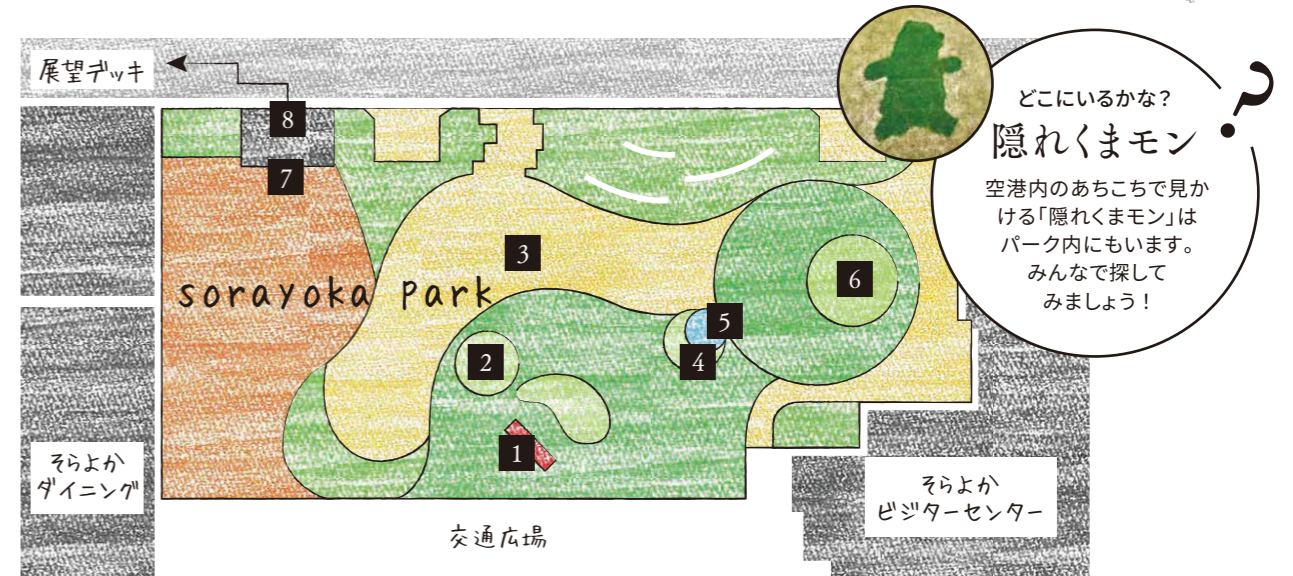
飛行機の離発着を間近で感じて そらよかパーク

そらよかエリアの中央に位置する「そらよかパーク」には、国内外の観光客や地域の方に喜んでもらえる仕掛けがたくさんあります。

※ペットはご入場いただけません。(アシスタンスドッグは除く)

- park 1 | モニュメント
離陸した飛行機を撮影できるフォトスポット
高さ2m、幅5mのモニュメントは、真っ赤な文字とパイロット姿のくまモンがキュート!
- park 2 | シンボルツリー
熊本の県木クスノキ。空に向かって枝葉を伸ばし、パークを見守る存在として育ってくれることでしょう。
- park 3 | イベントゾーン
週末を中心に野菜の直売や観光PR、季節のイベントなどを開催予定。
- park 4 | かまどベンチ
普段はベンチ。災害時には座面を外し、炊き出し用のかまどを取り出して使えます。

にぎわい、憩いの場



- park 5 | ミストシャワー
阿蘇地域などに生息する蜂「ブルービー」(ルリモンハナバチ)をあしらったミストシャワー。ボタンを押すと約1分間ミストシャワーで涼めます。
- park 6 | 米塚築山
高さ1.5m、直径10mの小さな山は「米塚」を模したもの。子どもはもちろん、大人も登ってみたいくなるスポットです。
米塚とは?
阿蘇市の南西部にある美しい円すい形の山
- park 7 | 陶板レリーフ
旧旅客ターミナルビルから移設した作品は、高津明美さんの陶板レリーフ「雲上の岳神」(うんじょうのがくじん)。
- park 8 | 展望デッキへの大階段
階段を上ると旅客ターミナルビル4Fの展望デッキへ。午前7時~最終便出発まで利用できます。

TOPIC

表紙に使用した「そらよかエリア」のキービジュアルを手掛けたのは、空港がある益城町在住のデジタルアート作家・楠田諭史さん。写真のコラージュとデジタルペインティングを組み合わせ、「ワクワクする空港」のイメージに仕上げてくださいました。



楠田諭史さん



キービジュアル